

北陸新幹線 2024(令和6)年3月16日福井・敦賀まで開業



修学旅行と新幹線

まなびや

児童・生徒たちが楽しみにしている最大の学校行事と言え、修学旅行です。明治時代から現在まで、修学旅行は時代や交通手段の進化とともに、その目的や内容、行き先が変化してきました。

修学旅行は、「旅行・集団宿泊的行事」(小学校は「遠足・集団宿泊的行事」として、学習指導要領における特別活動のうちの学校行事の一つに位置付けられています。2017年と2018年にそれぞれ告示された小・中学校と高等学校の学習指導要領でもその位置づけは変わっていません。

新幹線の利用
移動時間が短くなり、行き先も広がる。徒歩から始まった修学旅行は、夜行列車や集約列車(修学旅行専用列車)の鉄道利用に代わり、さらに1964(昭和39)年、東海道新幹線が開業すると、移動時間が大幅に短縮されました。

福井県でも、関東方面へ行く中学校を中心に新幹線の利用が広がりました。移動時間の短縮により行き先も変化し、鎌倉、熱海、箱根、富士山などが新たな定番となりました。

新幹線乗り換え
福井の定番!米原乗り換え練習!

新幹線を利用して福井から関東方面へ旅行する際、米原

駅での在来線からの乗り換えが必要で、乗り換え時間は約10分程度でした。その場合、中学校では一学年100〜300人以上の生徒が短い時間にホームに降り、新幹線に乗り換える必要があります。

そこで、遅延なくスムーズに乗り換えるため、各学校は体育館で事前に乗車練習を行っていました。

北陸新幹線の開業
関東までの移動手段の広がり

2015(平成27)年、北陸新幹線が金沢〜長野間で開業しました。坂井、春江、芦原、金津中学校では、いち早く金沢駅から北陸新幹線を利用して関東方面に出かけた記録があります。

2024(令和6)年3月16日には、いよいよ北陸新幹線が福井、敦賀まで延伸します。来年度以降福井県が利用できる集約列車は、北陸新幹線のみになり、来年は23校約2600人の中学生が北陸新幹線を利用して、関東方面へ行く予定になっています。

今後は、北陸新幹線を利用した修学旅行が福井の新たな定番となることでしょう。

企画展「まなびやの修学旅行」
関連イベント

キーホルダー製作教室
プランでホルダー製作
▼日時・11月4日(土)・無料
①10:00〜 ②14:00〜
▼対象・小学生(4年生以下は保護者同伴) ▼定員・各15名
※ 電話予約受付中
要 ☎0776(58)2250

ミニ新幹線乗車体験
地元高校生が作った、ミニ北陸新幹線に乗りよう!
▼日時・11月19日(日)
①9:00〜12:00(無料)
②13:00〜16:00(無料)
▼場所・教育博物館敷地内
※雨天時・併設体育館
▼協力・県立坂井高等学校

特別講演会
【演題】ひかりかがやく新幹線とこれからの修学旅行
【講師】旅の文筆家(福井市出身) 蜂谷 あす美 氏
【日時】11月25日(土)14:00
【定員】先着50名・入場無料
※ 電話予約受付中
要 ☎0776(58)2250